

## 平成 28 年度の協議会の開催概要

### 第 22 回

平成 28 年  
5/25

#### ●主な議題

- ・主要区画道路 6 号・7 号の拡幅計画の状況確認
- ・当地区における道路ネットワークの状況確認
- ・幅員 8m の道路整備の事例勉強（川口市内）



▲会長からの挨拶の様子

### 第 23 回

平成 28 年  
7/27

#### ●主な議題

- ・他地区における整備状況の事例勉強（江戸川区中葛西八丁目地区）
- ・協議会としての整備促進方策
- ・整備後に想定される課題



▲当日の意見交換の様子

### 第 24 回

平成 28 年  
10/26

#### ●主な議題

- ・主要区画道路 6 号・7 号の現在の交通状況（交通量、通行規制等）の把握（まち歩き）
- ・整備後に想定される課題は何かがあるか



▲まち歩きの様子

### 第 25 回

平成 28 年  
12/15

#### ●主な議題

- ・交通抑制策として何が考えられるか



▲当日の意見交換の様子

### 第 26 回

平成 29 年  
2/17

#### ●主な議題

- ・「主要区画道路 6 号・7 号のつくりかた意見集」の確認



▲当日の意見交換の様子

## 新しい補助金交付制度がスタートします！

市では、平成 29 年 4 月から①木造老朽建築物等の除却、②通路（水路）沿いの危険なブロック塀の除却とその除却に伴うフェンス等の新設、③通路（水路）に避難するための通り抜けの確保についての補助事業をスタートします。

詳細は以下の問合せ先までお問合せください。

### 問合せ先

※詳しくは川口市ホームページをご覧ください。

川口市 都市整備部 市街地整備室 住所：〒333-0853 川口市芝園町 3-17  
TEL：048-264-5321（直通） FAX：048-264-5322

## まちづくり協議会ニュース

# 芝樋ノ爪及び芝4・5丁目地区

# 22号

発行日：平成 29 年 5 月  
発行：芝樋ノ爪及び芝 4・5 丁目地区まちづくり協議会  
（事務局）川口市都市整備部市街地整備室  
編集協力：（株）首都圏総合計画研究所

## 川口市からのお知らせ

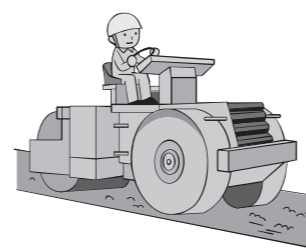
芝樋ノ爪及び芝 4・5 丁目地区は、『誰もが安心して快適に住み続けられる環境のあるまち』を目指し、住宅市街地総合整備事業（密集住宅市街地整備型）を進めております。

主要区画道路については、引き続き建物調査や用地買収に向けた具体的な話を進めていきます。補償費等については、個別の調査が必要となりますので、希望される調査時期があれば市街地整備室までお問合せ下さい。

今年度は新たな補助金交付制度も加え、より良いまちを目指してまいります（詳細は 4 頁をご覧ください）。今後とも、ご理解ご協力よろしくお願い致します。

### 道路整備

日常時の安全・快適な歩行及び災害時の消防・避難活動のために、道路の整備を進めます。



### 公園整備

日常時の憩いの場、災害時の避難場所等として活用できる公園の整備を進めます。



### 避難路整備

災害時に避難路となる通路（水路）沿いの危険なブロック塀の除却や、通路（水路）への通り抜けの確保等をそれぞれ行うための補助金制度を開始します。

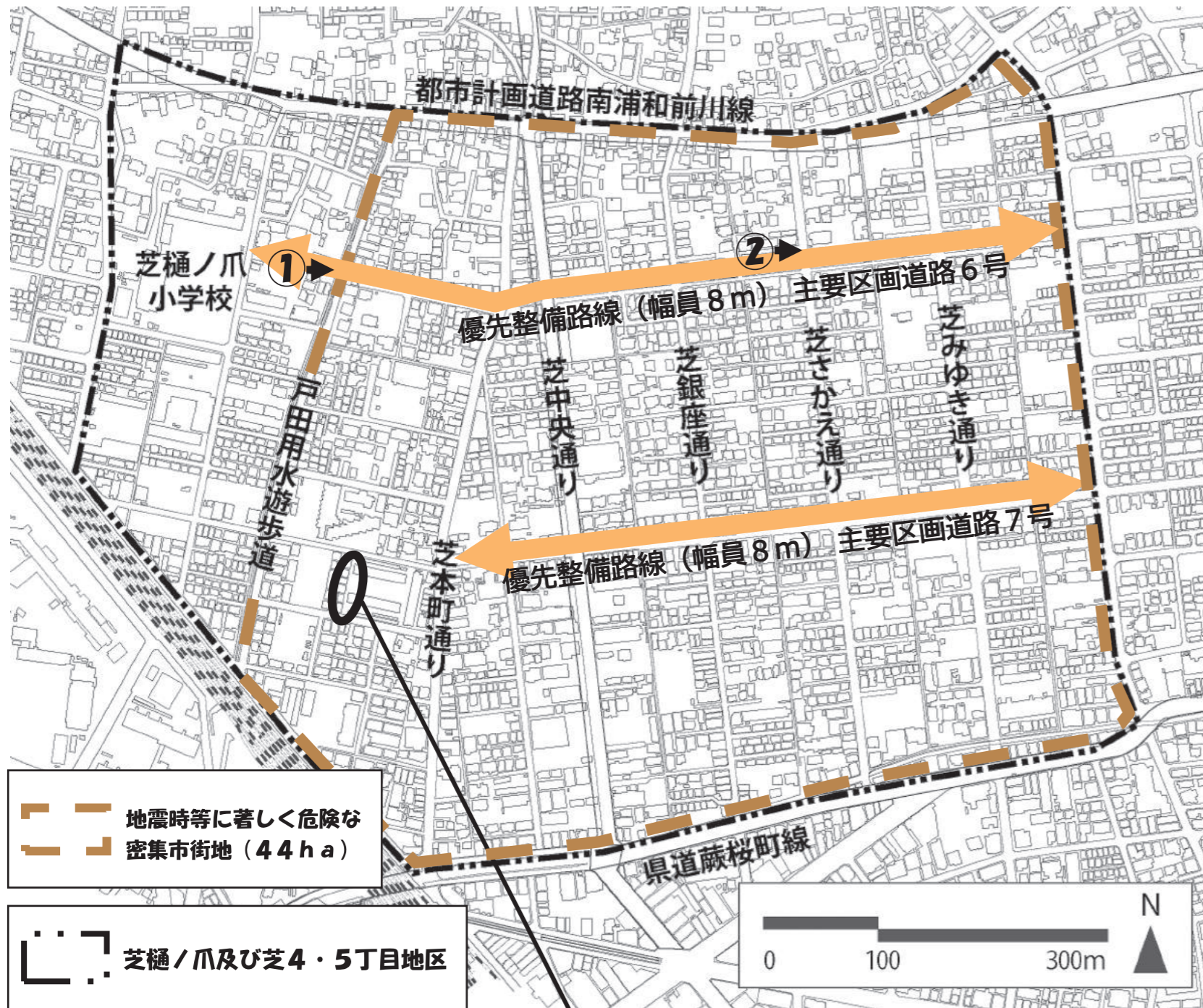


## 公園アイデアのご応募ありがとうございました！

芝樋ノ爪 1 丁目 5 番地内の新しい公園のアイデアについて募集したところ、6 件の応募がありました。ご協力いただきありがとうございました。協議会では、公園の整備について皆さまからご応募いただいたアイデアも参考にしつつ、検討を進めてまいります。



# 芝樋ノ爪及び芝4・5丁目地区のまちづくりの状況をお伝えします！



## 主要区画道路6・7号

### <平成28年度>

個別に用地買収に向けた具体的な話を進め、主要区画道路6号・7号において5件のご協力がありました。

### <平成29年度>

沿道の方には、道路整備の説明、意向調査、建物調査等を行います。また、協力の意向がある方には、用地買収を進めていきます。



▲道路用地の買収が進んでいます（左写真：6号①、右写真：6号②）。

## 密集市街地の状況改善について

平成24年に国を通して公表された「地震時等に著しく危険な密集市街地(左図中橙色の点線内)」ですが、道路・公園用地に係る買収(道路幅員の確保、空地の創設)や、建築物の建替え等(耐火・準耐火建築物の増加、老朽建築物の減少)によりその状況は毎年変化しています。

以下の表は密集市街地における災害時の避難確率を指標化した「地区内閉塞度」を示したものです。災害時の避難確率「97%」以上 = 地区内閉塞度「2」以上が密集市街地改善の目標値とされています。

■表. 芝樋ノ爪及び芝4・5丁目地区内「地震時等に著しく危険な密集市街地」の地区内閉塞度

時点	地区内閉塞度*	災害時の避難確率
平成26年度末	3	95.7%
平成28年度末	3	95.8%

※地区内閉塞度の評価について

地区内閉塞度	災害時の避難確率	人が一生のうち不慮の事故で亡くなる確率は2.4%程度であることから、災害により避難困難となる確率をそれと同等の3%としています。このため、避難確率は97%以上であれば避難困難性(閉塞危険性)は低いとしています。
1	99%以上	
2	97%以上 99%未満	
3	95%以上 97%未満	
4	93%以上 95%未満	
5	93%未満	

## 公園用地の確保・整備

### <平成28年度>

芝樋ノ爪1丁目5番地に445㎡の土地を取得しました。



### <平成29年度>

整備計画で目標に定めている7,200㎡の公園用地の確保・整備に向けて、引き続き用地買収の検討を行います。また、昨年度取得した公園用地の整備方針について、協議会を開き、住民と一緒に考えていきます。